

# 綿 スフ 織物情報

2023年(令和5年) 9月号 Vol. 1890

発行所: 一般財団法人 日本綿スフ機業同交会  
東京都港区西麻布 1-8-7 綿工連会館 2F  
TEL(03)3403-9671 FAX(03)3403-9679  
URL: <https://www.jcwa.jp>

## 主 な 内 容

「繊維産業における自主行動計画(第6版)」改訂について／綿工連産地の展示会開催・出展予定／8月の綿工連産地の展示会出展／主な補助金・助成金の申請スケジュール／2023年度紡績運転・織布運転の技能審査実施について／9月は「価格交渉促進月間」／第147回繊維通商問題委員会開催／経産省、挑戦する中小企業応援パッケージを策定／令和6年(2024年)度経済産業施策・予算概算要求／令和6年(2024年)度税制改正に関する経産省要望／綿工連産地・企業の新聞記事一覧(2023年8月)／特許公開情報

### ●「繊維産業における自主行動計画(第6版)」改訂について

本誌8月号掲載、日本繊維産業連盟及び繊維産業流通構造改革推進協議会が7月に改定した「繊維産業の適正取引の推進と生産性・付加価値向上に向けた自主行動計画(第6版)」及び「繊維業界における自主行動計画の徹底プラン」全文は以下の通り。

○繊維産業の適正取引の推進と生産性・付加価値向上に向けた自主行動計画(第6版)



○繊維業界における自主行動計画の徹底プラン



### ●綿工連産地の展示会開催・出展予定

a) 「第96回東京インターナショナルギフト・ショー秋2023」「第14回LIFE×DESIGN」  
9月6日(水)～8日(金)、東京ビッグサイト

○杉浦テキスタイル・辻村染織「遠州織物」内、丸山繊維産業(奈良)、小円織物・  
コンドウファクトリー・橋本裕司織布「播州織」内、篠原テキスタイル(広島)

b) 「コダワリノヌノ 2023」

10月10日(火)～12日(木)、渋谷区文化総合センター大和田 2Fギャラリー大和田  
○カネタ織物(天龍社)

- c) 「ファッションワールド東京2023秋展」  
10月10日(火)～12日(木)、東京ビッグサイト  
服部テキスタイル(播州)、播州織工業協組
- d) 「Textile Network Japan 東京展 2024-2025A/W」  
10月19日(木)～20日(金)、EBiS 303(渋谷区恵比寿)  
○杉浦テキスタイル・辻村染織「HCN(浜松コットンネットワーク)」内、  
福田織物(天龍社)、遠孫織布(播州)
- e) 「JFW-Japan Creation 2024」、「JFW-Premium Textile Japan 2024 A/W」  
10月31日(火)～11月1日(水)、東京国際フォーラム
- f) 「播州織フェア2023」  
11月22日(水)～23日(木)、西脇ロイヤルホテル

### ●8月の綿工連産地の展示会出展

8月の綿工連産地・企業の展示会出展実績は下記の通り。

- a) Intertextile Shanghai Apparel Fabrics 2023 Autumn Edition  
8月28日(月)～30日(水)、中国国家会展中心(上海)  
桑村繊維(播州)

### ●主な補助金・助成金の申請スケジュール

- a) 事業再構築補助金

第11回公募開始: 8月10日(木)  
申請受付: 調整中(8月末現在)  
申請締切: 10月6日(金) 18時



- b) ものづくり補助金

第16回公募開始: 7月28日(金)  
申請受付: 8月18日(金)  
申請締切: 11月7日(火) 17時



- c) 小規模事業者持続化補助金

第13回公募開始: 6月19日(月)  
申請締切: 9月7日(木)

\* 事業支援計画書発行の受付締切: 8月31日(木)



\* 第14回申請締切は後日公表予定(8月末日現在)

商工会連合会地区



商工会議所地区



d-1) IT導入補助金(通常枠)

6次締切分: 10月 2日(月)17時

7次締切分: 10月30日(月)17時



d-2) IT導入補助金(セキュリティ対策推進枠)

6次締切分: 10月 2日(月)17時

7次締切分: 10月30日(月)17時



d-3) IT導入補助金(デジタル化基盤導入枠・デジタル化基盤導入類型)

8次締切分: 9月11日(月)17時

9次締切分: 10月 2日(月)17時

10次締切分: 10月16日(月)17時

11次締切分: 10月30日(月)17時

12次締切分: 11月13日(月)17時



d-4) IT導入補助金(デジタル化基盤導入枠・商流一括インボイス対応類型)

3次締切分: 10月 2日(月)17時

4次締切分: 10月30日(月)17時



d-5) IT導入補助金(デジタル化基盤導入枠・複数社連携IT導入類型)

3次締切分: 10月 2日(月)17時



e) 省エネルギー投資促進支援事業費補助金(◎指定設備導入事業等)

2次公募: 6月30日(金)に終了、予算を超える申請により3次公募の予定なし

f) 事業承継・引継ぎ補助金

6次公募は8月10日(木)に終了、以後未定(8月末時点)

g) 雇用調整助成金

令和5年4月1日以降の休業等については一定の支給要件のもと  
通常制度となった。



○雇用調整助成金ガイドブック(令和5年7月28日現在版)



※新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者への支援パンフレット(随時更新)



## ●2023年度紡績運転・織布運転の技能審査実施について

(一財)日本綿業技術・経済研究所は今年度の紡績運転・織布運転(1級・2級)の技能審査を下記の通り実施する。

○織布運転技能審査の対象:

「準備工程」「製織工程」「仕上工程」の運転業務に従事する者の有する技能で、受験資格は1級が勤続2年以上、2級が勤続1年以上。「準備工程」は整経、糊付から、「製織工程」は有杼織機、エアジェット式織機、ウォータージェット式織機、レピア式織機、グリッパ一式織機から選択する。

○試験内容:

(1) 学科(筆記)試験:

a) 一般知識(紡績・織布とも共通)

- ① 繊維の種類と特徴
- ② 紡績の基本原理と糸の種類および特徴
- ③ 製織の基本原理と布の種類および特徴
- ④ 統計的なものの考え方と工程管理
- ⑤ 安全と衛生 など

b) 専門知識

- ① 機械の構造と作用(付属装置も含む)
- ② 諸計算(1級では電卓が必要)
- ③ 試験・検査
- ④ 運転管理の心得、標準動作の手順および紡出状況のチェックポイント など

(2) 実技試験:

a) 準備工程(選択機種共通)

課題	1 級	2 級
1	運転管理作業	始業作業
2	始業作業	運転作業
3	運転作業	ビーム交換作業
4	ビーム交換作業	トラブル処理判断
5	トラブル処理判断	異常時の処理判断
6	異常時の処理判断	



## b) 製織工程(選択機種共通)

課 題	1 級	2 級
1	経糸継ぎ作業	機台の始動および停止作業
2	緯糸継ぎ作業	経糸継ぎ作業
3	切卸および運搬作業	緯糸継ぎ作業
4	機台の見回り作業	機台の見回り作業
5	機前点検作業	トラブル処理判断
6	トラブル処理判断	異常時の処理判断
7	異常時の処理判断	

## c) 仕上工程

課 題	1 級	2 級
1	始業作業	始業作業
2	検査作業	検査作業
3	格付け作業	格付け作業
4	機付見本検査作業	トラブル処理判断
5	トラブル処理判断	異常時の処理判断
6	異常時の処理判断	

- 試験実施の日時および時間：2023年11月20日(月)～12月22日(金)の間を予定。  
受験希望者の規模、試験実施工場の所在等を勘案の上、申込者または一括申込事業所に通知。
- 受験申込期間：8月28日(月)～9月29日(金)
- 受験申請書類：
  - (1)2022年度紡績運転・織布運転技能審査受験申請書(様式第1号)
  - (2)実務経験証明書(様式第2号)
 上記(1)(2)は同研究所のほか、綿工連ほか協力団体にて準備している。
- 受験料：学科(筆記)試験 6,050円、実技試験 14,850円 (いずれも税込)。
- 合格者には1級織布運転技士(当該工程)、2級織布運転技士(当該工程)の称号を付与。

●9月は「価格交渉促進月間」 =価格転嫁を実現し、未来へ続く関係を=

政府は、2021年から毎年3月と9月を「価格交渉促進月間」と定め、原材料価格やエネルギー価格、労務費等の大幅な上昇分を、下請中小企業が取引先に適切に価格転嫁できるように、発注側企業と受注側企業の価格交渉を促進している。

具体的には、①発注側企業への価格交渉及び価格転嫁の積極的な対応要請、②フォローアップ調査(受注側中小企業への状況調査)の実施、③フォローアップ調査結果の公表や指導、助言の実施、④講習・研修・相談等を行う、など。

今年3月の価格交渉月間後に行われたフォローアップ調査の結果は本誌7月号に掲載。また、8月29日には発注側企業ごとの受注側中小企業からの回答状況を整理した「企業リスト」と、価格交渉・転嫁の好事例集が示された。

価格交渉や下請代金法に関する講習会やセミナーの開催情報は「適正取引支援サイト」参照のこと。

○経産省・中小企業庁「適正取引支援サイト」



### ●第147回繊維通商問題委員会開催

8月8日(火)、日本繊維産業連盟の第147回繊維通商問題委員会がオンラインで開催された。議題は、(1)日本の繊維貿易の現況について(2023年1-6月期・2023年6月)、(2)各国とのEPA交渉状況について。

#### 1. 輸出入全般の動向

2023年1-6月期の繊維貿易

	円ベース		ドルベース	
	百万円	前年同期比(%)	百万ドル	前年同期比(%)
輸出	488,627	103.9	3,621	94.7
輸入	2,187,951	106.3	16,270	96.9

① 2023年6月単月に関しては、輸出は円ベースで90,123百万円(前年同月比100.7%)、輸入は円ベースで342,887百万円(前年同月比97.8%)で、輸入減となった。一方、ドルベースでは輸出入ともに前年同月比を下回る結果となった。

② 2023年1-6月累計の繊維品別輸出入実績に関しては、輸出(円ベース)の前年同期比は繊維原料は99.3%、糸類(紡績糸・合繊糸)は101.6%で、うち綿糸は100.6%、毛糸は101.5%、合繊糸は103.4%。織物は103.1%で、うち綿織物は83.6%、毛織物は142.3%、合繊織物は110.0%。二次製品は106.0%。

輸入(円ベース)の前年同期比は繊維原料は98.7%、糸類(紡績糸・合繊糸)は97.6%で、うち綿糸は74.0%、毛糸は157.1%、合繊糸は99.3%。織物は100.8%、うち綿織物は96.4%、毛織物は156.7%、合繊織物は107.8%。二次製品は107.0%。

#### 2. 各国・地域別輸出入の動向

○輸出(2023年1-6月累計)

I 2023年1-6月の前年同期比(円ベース)は、東南アジア(中国含む)向けは104.4%、欧州97.8%、米州103.3%。



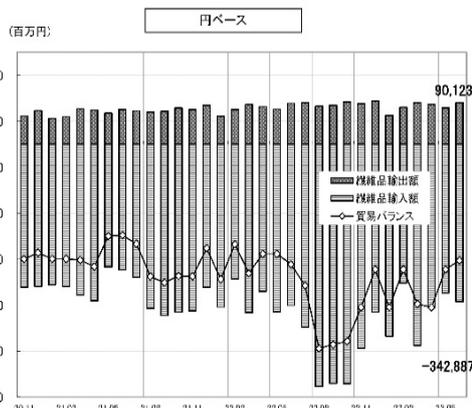
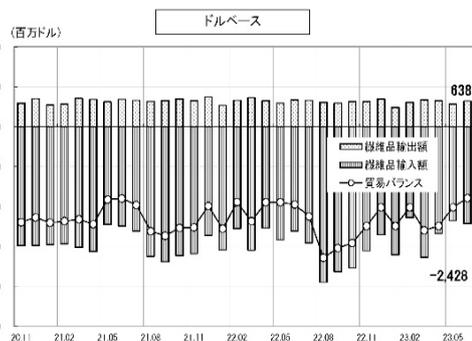
- II 中国が108.2%、シェアは26.9%(前年同期比+1.0ポイント)で、輸出額では前年を上回りシェアも増となった。
- III アセアンは107.3%、シェアは24.1%(前年同期比+0.8ポイント)で輸出額、シェア共に増加となった。
- IV 世界計で103.9%と前年比増となった。国別では米州向けは円安下であっても97.8%と減少に転じた。東南アジア、欧州向けの輸出はいずれも前年比増となっているが、今後の動きに注視していく。

○輸入(2023年1-6月累計)

- I 2023年1-6月累計の前年同期比(円ベース)は、東南アジア(中国含む)が104.9%、米州104.7%、欧州128.7%。
- II 中国が100.2%、シェアは51.5%(前年同期比-3.1ポイント)と、輸入額は現状を維持したものの、シェアは減少している。
- III アセアンは115.1%、シェアが30.2%(前年同期比+2.3ポイント)と輸入額で増加を維持し、シェアでも増加した。
- IV 前年同期比でみると、欧州からの輸入は128.7%と増加傾向を維持した。調達見直しの動きがあるミャンマーからの輸入は、前期172.5%と非常に高くなっていたものの、今期は138.1%と減少に転じる動きがある。

輸出入動向

年月	繊維品輸出額		繊維品輸入額		貿易バランス		為替レート 円
	百万ドル	百万円	百万ドル	百万円	百万ドル	百万円	
20.11	589.4	61,537	2,984.1	311,538	-2,394.6	-250,001	104.40
20.12	703.1	72,991	2,977.5	309,129	-2,274.5	-236,138	103.82
21.01	541.3	56,134	2,948.4	305,745	-2,407.0	-249,611	103.70
21.02	569.6	60,011	2,939.1	309,666	-2,369.6	-249,655	105.36
21.03	704.6	78,560	3,023.9	328,550	-2,319.3	-251,990	108.65
21.04	681.9	74,414	3,124.1	340,930	-2,442.2	-266,516	109.13
21.08	621.2	67,829	2,449.6	267,468	-1,828.4	-199,639	109.19
21.09	683.5	75,259	2,483.7	273,478	-1,800.2	-198,219	110.11
21.10	658.6	72,638	2,621.9	289,169	-1,963.3	-216,531	110.29
21.08	634.1	69,653	3,256.3	357,672	-2,622.2	-288,019	109.84
21.09	651.6	71,781	3,384.6	372,877	-2,733.0	-301,096	110.17
21.10	695.6	78,676	3,231.2	365,451	-2,535.6	-286,775	113.10
21.11	656.8	74,966	3,177.8	362,676	-2,520.9	-287,710	114.13
21.12	742.0	84,493	2,729.8	310,847	-1,987.8	-226,354	113.87
22.01	531.5	61,032	3,089.5	354,767	-2,558.0	-293,735	114.83
22.02	657.5	75,743	2,548.1	293,542	-1,890.6	-217,799	115.20
22.03	725.3	85,959	3,095.0	368,783	-2,369.6	-280,824	118.51
22.04	650.1	81,942	2,541.8	320,372	-1,891.7	-238,430	126.04
22.05	592.5	76,305	2,836.2	365,244	-1,891.7	-238,430	128.78
<b>22.06</b>	<b>668.5</b>	<b>89,481</b>	<b>2,620.3</b>	<b>350,753</b>	<b>-1,951.8</b>	<b>-261,272</b>	<b>133.86</b>
22.07	660.8	90,289	2,910.1	397,612	-2,249.3	-307,323	136.63
22.08	611.7	82,733	3,897.7	527,120	-3,285.9	-444,387	135.24
22.09	591.3	84,641	3,636.1	520,468	-3,044.8	-435,827	143.14
22.10	627.9	92,303	3,543.5	520,937	-2,915.7	-428,634	147.01
22.11	625.2	89,050	3,116.2	443,872	-2,491.0	-354,822	142.44
22.12	690.4	93,159	2,710.1	365,668	-2,019.6	-272,509	134.93
23.01	482.1	62,768	3,208.8	417,786	-2,491.0	-354,822	130.20
23.02	605.7	80,370	2,275.9	301,972	-2,019.6	-272,509	132.68
23.03	674.1	90,225	3,271.2	437,855	-2,597.2	-347,630	133.85
23.04	650.0	86,658	2,672.8	356,362	-2,491.0	-354,822	133.33
23.05	571.3	78,482	2,354.8	323,473	-2,019.6	-272,509	137.37
<b>23.06</b>	<b>638.3</b>	<b>90,123</b>	<b>2,428.6</b>	<b>342,887</b>	<b>-1,790.2</b>	<b>-252,764</b>	<b>141.19</b>
23.01-06	3,621.5	488,627	16,289.3	2,187,951	-12,647.8	-1,699,324	
前年同期比	3,825.4	470,462.0	16,730.9	2,051,461.0	-12,553.5	-1,530,490	
前年同期比	-203.9	18,165	-461.6	136,490	-94	-168,834	
	94.7%	103.9%	97.2%	106.7%	100.8%	111.0%	





## 繊維品輸出総括表6月実績、1-6月対比

品目	単位	2022年1~6月			2023年1~6月			前年同期比(%)			2023年6月			前年同月比(%)		
		数量	千ドル	百万円	数量	千ドル	百万円	数量	ドル	円	数量	千ドル	百万円	数量	ドル	円
繊維原料	トン	218,006	459,569	56,584	200,745	416,313	56,160	92.1	90.6	99.3	37,121	75,150	10,610	96.2	93.7	98.9
合繊短繊維	トン	80,102	353,736	43,532	69,249	307,973	41,529	86.5	87.1	95.4	12,675	55,522	7,839	88.4	89.6	94.5
セルロース短繊維	トン	4,404	18,694	2,311	4,910	18,794	2,538	111.5	100.5	109.8	955	3,437	485	121.5	105.3	111.0
糸類	トン	52,469	477,642	58,528	48,457	440,765	59,471	92.4	92.3	101.6	8,056	76,603	10,816	94.4	102.1	107.7
毛糸	トン	125	4,022	502	112	3,750	509	89.1	93.2	101.5	19	703	99	51.4	72.7	76.7
綿糸	トン	866	7,873	973	762	7,260	978	88.0	92.2	100.6	125	947	134	37.1	55.8	59.0
合繊糸	トン	46,090	380,814	46,644	43,372	357,486	48,207	94.1	93.9	103.4	7,076	61,095	8,626	96.7	102.2	107.8
セルロース繊維糸	トン	4,814	65,381	8,009	3,662	53,825	7,293	76.1	82.3	91.1	745	10,976	1,550	102.5	119.6	126.2
織物類	千㎡	322,604	1,002,152	123,459	311,142	942,224	127,228	96.4	94.0	103.1	55,978	173,236	24,459	93.2	94.3	99.5
綿織物	千㎡	35,603	152,085	18,721	27,131	116,003	15,680	76.2	78.3	83.6	4,629	20,685	2,920	77.8	77.7	82.0
絹織物	千㎡	1,932	15,217	1,874	1,655	12,684	1,711	85.7	83.3	91.3	291	2,076	293	82.0	76.9	81.2
毛織物	千㎡	4,602	44,008	5,548	5,923	57,932	7,892	128.7	131.6	142.3	1,583	16,258	2,295	102.0	111.0	117.1
合繊織物	千㎡	257,372	576,073	70,866	257,750	577,874	77,962	100.1	100.3	110.0	45,868	101,170	14,284	95.5	99.7	105.1
セルロース織物	千㎡	16,702	71,912	8,860	14,729	70,751	9,542	88.2	98.4	107.7	2,618	11,050	1,560	83.2	86.0	90.6
二次製品	トン	99,208	1,885,893	231,870	99,837	1,822,195	245,789	100.6	96.6	106.0	18,518	313,323	44,238	96.5	95.1	100.3
衣類	トン	2,782	433,742	53,014	3,256	477,904	64,400	117.1	110.2	121.5	542	76,932	10,862	109.3	114.1	120.3
その他	トン	96,426	1,452,151	178,855	96,581	1,344,292	181,389	100.2	92.6	101.4	17,976	236,391	33,376	96.2	90.2	95.1
総計	トン	416,218	3,825,255	470,441	392,823	3,621,498	488,627	94.4	94.7	103.9	71,909	638,312	90,123	95.8	95.5	100.7

(注)1.「繊維品」の範囲は統計分類1404.20.4015.4203.4303.4304.50~63(EX.5604).65.7019.12.7019.19200.7019.19900.7019.40~59である。

2. 糸類には人造繊維の長繊維系(小売用)(5406.00.000)を含む。

## 繊維品輸入総括表6月実績、1-6月対比

品目	単位	2022年1~6月			2023年1~6月			前年同期比(%)			2023年6月			前年同月比(%)		
		数量	千ドル	百万円	数量	千ドル	百万円	数量	ドル	円	数量	千ドル	百万円	数量	ドル	円
繊維原料	トン	139,828	372,617	45,843	127,718	335,990	45,258	91.3	90.2	98.7	20,669	51,531	7,276	91.1	77.6	81.8
まゆ・生糸	トン	205	11,054	1,361	157	8,171	1,104	76.5	73.9	81.1	27	1,204	170	60.0	52.7	55.6
羊毛等	トン	4,299	49,058	6,076	4,154	45,269	6,096	96.6	92.3	100.3	648	6,351	897	84.0	63.9	67.4
綿花	トン	37,457	77,506	9,521	27,718	55,606	7,465	74.0	71.7	78.4	3,131	5,984	845	50.4	44.6	47.0
合繊短繊維	トン	44,273	97,092	11,956	46,804	105,627	14,242	105.7	108.8	119.1	8,504	18,871	2,664	118.4	112.7	118.8
セルロース短繊維	トン	7,688	18,877	2,311	6,623	16,767	2,258	86.1	88.8	97.7	966	2,553	360	96.9	93.9	98.9
糸類	トン	136,797	596,052	73,473	123,970	532,489	71,723	90.6	89.3	97.6	20,579	85,485	12,070	88.1	81.9	86.4
毛糸	トン	1,760	40,419	5,006	2,721	58,405	7,865	154.6	144.5	157.1	408	8,796	1,242	125.9	116.1	122.5
絹糸	トン	422	24,576	3,036	391	23,424	3,167	92.5	95.3	104.3	82	4,840	683	112.3	112.7	118.8
綿糸	トン	24,512	136,149	16,791	18,927	92,277	12,425	77.2	67.8	74.0	3,460	15,312	2,162	82.2	64.5	68.0
合繊糸	トン	101,599	345,569	42,565	94,766	313,931	42,278	93.3	90.8	99.3	15,465	49,124	6,936	90.4	83.1	87.6
セルロース糸	トン	5,990	31,308	3,846	5,057	27,504	3,702	84.4	87.8	96.2	820	4,306	608	68.7	69.5	73.3
織物類	千㎡	409,910	606,020	74,566	407,685	557,254	75,127	99.5	92.0	100.8	68,017	95,845	13,532	91.3	85.0	89.6
綿織物	千㎡	82,014	100,109	12,298	79,440	88,108	11,861	96.9	88.0	96.4	12,658	13,691	1,933	95.4	79.9	84.3
絹織物	千㎡	1,341	14,944	1,846	1,210	14,187	1,914	90.2	94.9	103.7	206	2,405	340	79.8	82.6	87.4
毛織物	千㎡	4,299	46,166	5,774	5,807	66,692	9,048	135.1	144.5	156.7	1,317	15,617	2,205	116.3	119.7	126.2
合繊織物	千㎡	281,253	289,405	35,621	271,092	285,005	38,412	103.8	98.5	107.8	45,281	48,765	6,885	94.3	90.7	95.7
セルロース織物	千㎡	44,751	23,302	2,852	39,074	20,691	2,766	87.3	88.8	97.7	7,254	3,216	454	80.4	81.2	85.7
二次製品	トン	990,654	15,217,634	1,865,004	945,476	14,843,569	1,995,843	95.4	97.5	107.0	148,598	2,195,690	310,009	91.4	94.0	99.1
衣類	トン	463,448	11,754,737	1,439,013	458,473	11,733,602	1,577,021	98.9	99.8	109.6	66,681	1,696,575	239,539	93.2	97.2	102.5
その他	トン	527,207	3,462,897	425,991	487,003	3,109,967	418,822	92.4	89.8	98.3	81,917	499,115	70,470	90.1	84.4	89.0
総計	トン	1,360,385	16,792,333	2,058,886	1,279,989	16,269,303	2,187,951	94.1	96.9	106.3	203,950	2,428,551	342,887	90.5	92.7	97.8

(注)1.「繊維品」の範囲は統計分類1404.20.4015.4203.4303.4304.50~63(EX.5604).65.7019.12.7019.19090.7019.40~59である。

2. 糸類には人造繊維の長繊維系(小売用)(5406.00)を含む。



## ●経産省、挑戦する中小企業応援パッケージを策定

8月30日、経済産業省は、中小企業・小規模事業者の持続的成長を支援するべく、金融庁・財務省とも連携の上、将来の挑戦に向けたコロナ資金繰り支援と、挑戦する中小企業・小規模事業者の経営改善・再生支援の強化を骨子とする「挑戦する中小企業応援パッケージ」を策定した。今後は、本パッケージに基づき、挑戦する中小企業を応援する施策を展開していく。

### 挑戦する中小企業応援パッケージ

2023年8月30日  
経済産業省  
金融庁  
財務省

#### I. 将来の挑戦に向けたコロナ資金繰り支援

- ① **セーフティネット保証4号(100%保証)の借換目的での利用継続(新規融資のみでの利用は23年9月末で終了)**【当面は23年12月末まで】
- ② 事業再構築等への挑戦を応援すべく、**日本公庫等の資本性劣後ローン**の限度額引上げ(10億円→15億円)、**延長**【24年3月末まで】
- ③ **日本公庫等のスーパー低利融資を、金利引下げ幅は縮小(▲0.9%→▲0.5%)の上、延長**【24年3月末まで】
- ④ **物価高騰対策のセーフティネット貸付の金利引下げ措置を延長**【24年3月末まで】

#### II. 挑戦する中小企業の経営改善・再生支援の強化

- **挑戦意欲がある中小企業の経営改善や再生支援を加速していくべく、総合的な支援策を展開する。**

##### 経営改善・再生支援の体制整備

- 関係者一丸となった経営改善・再生支援を進めるため、「**挑戦する中小企業の経営改善・再生支援強化会議**」(仮称)を設置。
- 官民金融機関による経営改善・再生支援の取組状況等をきめ細かくフォロー。

##### 経営改善フェーズ

- ① **信用保証協会による経営改善支援の強化**  
→ 民間金融機関等との連携による支援を強化するため、協会向けの監督指針を改正。【2024年度】
- ② **民間金融機関による経営改善支援の促進**  
→ 「**早期経営改善計画策定支援事業**」(支援費用の2/3を補助)等について、100%保証先等に、**民間金融機関も一定の条件で利用を認める**。【2024年度】
- ③ **経営者保証改革の促進**  
→ 保証料上乘せにより経営者保証の提供を選択できる信用保証制度において、**時限的な保証料負担軽減策を検討**。【2024年度】  
→ 金融機関が経営者保証を徴求する**手続に対する監督強化**など「経営者保証改革プログラム」の実行、事業成長担保権の創設。【2023年度法案提出を目指す】

##### 再生フェーズ

- ① **商工中金の危機対応融資先への支援強化**  
→ 危機対応融資を活用した事業者に対して、**DES(債務の株式化)による再生支援を可能とする**。【2023年10月】
- ② **事業再生ガイドラインの運用改善等**  
→ **第三者支援専門家補佐人の選定要件**(対象債権者の全員同意)の緩和の検討等。  
→ ガイドラインの活用事例の公表。【2023年10月】
- ③ **コロナ資本性劣後ローンの運用明確化**  
→ **私的整理時であっても一定の場合**(例:民間金融機関が協調融資の際に既存債権を劣後化している場合)には、**劣後化されることがあり得ることを明確化**。【2023年10月】

##### 再チャレンジフェーズ

- ① **中小企業活性化協議会の体制強化**  
→ 円滑な再チャレンジを支援するため、**協議会の弁護士数を増増開始**(26名→50名)。【2023年度】
- ② **廃業時の取扱いの明確化**  
→ **廃業手続の早期着手により、手元に残せる資産が増加する可能性があること等を明確化**(「廃業時における経営者保証ガイドラインの基本的考え方」の改定の検討)。  
→ 保証人の自己破産回避に向けた好事例の公表。【2023年】
- ③ **求償権消滅保証の運用改善**  
→ 金融取引を正常化させる求償権消滅保証の利用時の計画の対象に、「**経営改善計画策定支援事業**」による**計画も含める**。【2023年10月】

●令和6年(2024年)度経済産業施策・予算概算要求

8月31日、経産省は令和6年度当初予算の概算要求を提出した。要求額は2兆4,615億円(今年度当初予算1兆6,896億円)。一般会計の要求額は4,286億円(3,495億円)、そのうち中小企業対策費は1,336億円(1,090億円)。

令和6年度 中小企業・小規模事業者・地域経済関係 概算要求等ポイント

基本的な課題認識と対応の方向性

- 物価高や、構造的な人手不足等、厳しい経営環境に直面する中小企業・小規模事業者等に対する価格転嫁対策や資金繰り支援、省人化投資支援等に万全を期す。さらに、持続的な賃上げに向けた環境整備を図る。
- その上で、GX/DX等といった産業構造の転換の中、中小企業・小規模事業者の成長に向けた取組を後押しするため、予算・税等の政策手段を総動員する。
- また、事業承継、社会課題解決、工業用水道の整備の支援等を通じて、地域経済の活性化を図る。  
※また、物価高騰下で生産性向上に取り組む中小企業・小規模事業者等の成長の下支えについて事項要求。

中小企業対策費	令和5年度	令和6年度(要求)
	1,090億円※	1,336億円※

※デジタル庁に一括計上することとなった情報システム予算のうち中小企業政策に関連するものを含めると、令和5年度は約1,111億円、令和6年度概算要求額は約1,359億円となる。

【1】物価高、人手不足等の厳しい経営環境への対応

- 適切な価格転嫁が行われるよう、価格交渉促進月間等を通じて取引適正化の促進を強化する。また、資金繰り支援を通じて中小企業・小規模事業者の事業継続を強力に支援するとともに、経営者保証改革を進める。
- 人手不足に対して省人化投資を支援するとともに、持続的な賃上げに向けた環境整備を図る。

<価格転嫁対策>

- 当初 中小企業取引対策事業【36億円(24億円)】  
価格交渉促進月間や、下請Gメン等による取引実態の把握、下請法の厳正な執行、下請かけこみ寺での相談対応等を実施
- その他 「価格交渉促進月間」(9月・3月)の実施や、下請振興法に基づく「指導・助言」、企業名公表を通じた実効性向上、下請Gメンによるヒアリング、「パートナーシップ構築宣言」の実効性の向上

<資金繰り支援>

- 当初 日本政策金融公庫補給金【151億円(146億円)】  
日本政策金融公庫からの融資における金利を引下げするため、利子補給を実施
- 当初 中小企業信用補完制度関連補助事業【70億円(35億円)】  
信用保証制度等を通じた資金繰り支援を実施。経営者保証の提供を選べる新制度構築に際し、信用保証料補助等を実施
- 令和4年度補正 中小企業等の資金繰り支援【2,981億円(財務省計上分212億円含む)】  
コロナ借換保証制度、経営者保証を徴求しない創業時の信用保証制度を実施。資本性劣後ローンの供給等を継続
- 当初 中小企業活性化・事業承継総合支援事業【223億円(157億円)】  
中小企業活性化協議会による事業再生支援、事業承継・引継ぎ支援センターによる円滑な事業承継・引継ぎ支援等を実施

<賃上げ・省人化投資支援>

- 税 賃上げ税制の拡充  
構造的・持続的な賃上げの実現に向け、赤字の状況等でも賃上げに取り組む中小企業等を対象とした繰越控除措置の創設等
- 令和4年度補正等 中小企業生産性革命推進事業【2,000億円(令和4年度補正)】※ものづくり補助金・IT導入補助金等  
設備投資、IT導入、販路開拓等への補助を通じ、中小企業・小規模事業者の生産性向上等に向けた取組を支援
- 事業再構築補助金【6,800億円(令和4年度予備費・補正)】※大規模賃金引上促進枠、最低賃金枠等  
ウイズコロナ・ポストコロナの時代の経済社会の変化に対応するための新分野展開、業態転換等の事業再構築に挑戦する中小企業等を支援

<その他>

- その他 事業者のインボイスに係る課題解決に向けた相談受付窓口の設置や、支援機関における相談体制の強化



## 【2】環境変化に挑戦する中小企業・小規模事業者等の成長支援

- GX/DXを含む新たな産業構造への転換等に当たり、中小企業・小規模事業者等による生産性向上・事業再構築等に向けた設備投資を支援する。
- また、「新規輸出1万者支援プログラム」を踏まえ、新規輸出に挑戦する中小企業を支援するとともに、売上高100億円以上など、飛躍的成長を目指す中小企業の振興を図る。

令和4年度補正等	<p>＜設備投資・新規輸出支援等＞</p> <p><b>中小企業生産性革命推進事業【2,000億円（令和4年度補正）】</b>（再掲）※ものづくり補助金・IT導入補助金等</p> <p><b>事業再構築補助金【6,800億円（令和4年度予備費・補正）】</b>（再掲）※成長枠、グリーン成長枠、産業構造転換枠等</p>
当初	<p><b>中小企業海外展開総合支援事業【中小機構交付金の内数】</b></p> <p>新規に海外市場の獲得を目指す中小企業・小規模事業者等による輸出(越境ECを含むブランディング・プロモーション等)を支援</p>
当初	<p><b>グリーントランスフォーメーション対応支援事業【中小機構交付金の内数】</b></p> <p>中小機構への相談窓口の設置や支援機関の人材育成等によりカーボンニュートラルに向けた取組を支援</p>
税	<p>＜成長志向の中堅・中小企業に対する支援措置の検討＞</p> <p>成長志向の中堅・中小企業を支援すべく、新たな需要獲得等に資する設備投資や規模拡大や高付加価値化を目的としたグループ化等を促進する措置を検討</p>
当初	<p>＜伴走支援等＞</p> <p><b>中小企業経営支援事業【中小機構交付金の内数】</b></p> <p>成長志向企業の価値創出や中堅企業への成長に向け専門家による総合的な課題に対するハンズオン支援(伴走支援)を実施</p>
当初	<p><b>地域の中堅・中核企業の経営力向上支援事業【27億円（25億円）】</b></p> <p>専門家・企業間のネットワーク構築や「地域の人事部」の取組を支援。人材活用ガイドラインの普及を通じ人材の戦略的な活用を促進。地域での即戦力DX人材を育成</p>
当初	<p>＜研究開発＞</p> <p><b>成長型中小企業等研究開発支援事業(Go-Tech事業)【134億円（133億円）】</b></p> <p>大学等と連携して行うものづくり基盤技術及び高度なサービスに関する研究開発を支援、「イノベーション・プロデューサー」を通じたイノベーションの創出支援</p>
税	<p>＜交際費課税等＞</p> <p><b>交際費の損金算入の特例措置及び少額減価償却資産の特例措置の延長</b></p> <p>中小企業の交際費を800万円まで全額損金算入できる特例措置及び取得価額が30万円未満の減価償却資産を全額損金算入できる特例措置の延長</p>

## 【3】事業承継を通じた変革の推進

- 経営者の高齢化の進展が進む中、地域の経済と雇用の基盤を支えるため、事業承継の円滑化を強力に推進する。
- さらに、事業承継等を契機に変革に挑戦する企業の生産性向上・成長を支援する。

税	<p><b>法人版・個人版事業承継税制における特例承継計画の提出期限の延長等</b></p> <p>事業承継に伴う贈与税・相続税の100%猶予に必要な特例承継計画の提出期限を令和5年度末から延長等</p>
税	<p><b>中小M&amp;A準備金税制の延長等</b></p> <p>中小企業がM&amp;Aを実施する際、株式等の取得価額の70%を損金として算入する準備金税制の延長等</p>
当初	<p><b>後継者支援ネットワーク事業【5.5億円（2.1億円）】</b></p> <p>後継者同士の切磋琢磨できる場を創出し、既存の経営資源を活かした新規事業アイデアを競うイベント開催</p>
当初	<p><b>中小企業活性化・事業承継総合支援事業【223億円（157億円）】</b>（再掲）</p> <p>中小企業活性化協議会による事業再生支援、事業承継・引継ぎ支援センターによる円滑な事業承継・引継ぎ支援等を実施</p>
令和4年度補正	<p><b>中小企業生産性革命推進事業【2,000億円（令和4年度補正）】</b>（再掲）※事業承継・引継ぎ補助金等</p> <p>事業承継・M&amp;A後の新たな取組(設備投資、販路開拓等)、M&amp;A時の専門家活用の取組等を支援</p>

## 【4】社会課題解決をはじめとした地域における取組への支援等

- 地域の社会課題解決に向けた取組や、地域への企業立地を促す工業用水道の整備を支援する。また、多様な経営課題を抱える中小企業への伴走・経営支援を推進する。

当初	<p><b>地域の社会課題解決企業支援のためのエコシステム構築実証事業【6.7億円（新規）】</b></p> <p>ソーシャルビジネスを支援する地域の関係者を中心としたエコシステムを構築するため社会課題解決事業モデルを実証する</p>
当初	<p><b>工業用水道事業費補助金【47億円（20億円）】</b></p> <p>激甚化する災害等への対応のための強靱化や、重要な産業の立地に伴う水需要への対応のための新設等を進める</p>
当初	<p><b>中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業【52億円（37億円）】</b></p> <p>各都道府県による支援拠点を整備するなど、中小企業・小規模事業者が抱える様々な経営課題に対応するための体制を整備</p>
当初	<p><b>小規模事業者対策推進等事業【54億円（54億円）】</b></p> <p>中小企業支援機関等を通じて行われる小規模事業者への巡回指導・窓口相談などを支援</p>
当初	<p><b>地方公共団体による小規模事業者支援推進事業【13億円（11億円）】</b></p> <p>地方公共団体と連携し、地域の実情を踏まえた小規模事業者の販路開拓・生産性向上に向けた取組(含む災害復旧)を支援</p>
当初	<p><b>中心市街地・商店街等診断・サポート事業【中小機構交付金の内数】</b></p> <p>変革意欲のある商店街等の事業推進体制強化に向け、複数専門家による面的伴走支援等を行う</p>
当初	<p><b>地域の中堅・中核企業の経営力向上支援事業【27億円（25億円）】</b>（再掲）</p> <p>専門家・企業間のネットワーク構築や「地域の人事部」の取組を支援。人材活用ガイドラインの普及を通じ人材の戦略的な活用を促進。地域での即戦力DX人材を育成</p>

○令和6年度経済産業省関係概算要求等概要



## ●令和6年(2024年)度税制改正に関する経産省要望

### 令和6年度税制改正に関する経済産業省要望のポイント

#### 1. 世界に伍して競争できる投資支援と構造的・持続的な賃上げの実現

- ①“世界に伍して競争できる投資支援パッケージ”の一環として、中長期的な経済成長を牽引するGX分野を中心に、DXや経済安保等の観点を踏まえつつ、戦略的に重要な物資の国内生産等に対し、中長期的な予見可能性を示すことのできる規模・期間で、生産活動に応じて、事業投資全体に対する支援を行うため、戦略物資生産基盤税制を創設する。
- ②我が国のイノベーション促進に向けて、海外と比べて遜色ない事業環境の整備を図ることにより、研究開発拠点としての立地競争力を向上し、ソフトウェアをはじめとする知的財産の創出において、民間の無形資産投資を後押しする観点から、イノベーションボックス税制（国内で開発された知的財産から生じる所得に対する優遇税率の付与）を創設する。
- ③気候変動対策に関する長期的コミットメントを明確にする形で、脱炭素化効果が高い製品の生産設備への初期投資に対する税額控除や生産工程等の炭素生産性向上に応じた税額控除等を措置するカーボンニュートラル投資促進税制の拡充を行う。
- ④“構造的・持続的な賃上げ”の実現に向けて、政府の長期的な方針を明確にするとともに、賃上げに関する企業の計画的な検討を促すため、租特期間を長期化する。また、赤字の状況等でも賃上げに取り組む中堅・中小企業を対象とした繰越控除措置を創設するとともに、加えて、仕事と子育ての両立や、女性活躍への支援を行う企業に対する支援措置を講ずる。
- ⑤日本経済の成長の担い手であり、地域経済のけん引役として良質な雇用を生み出すことが期待される、成長志向の中堅・中小企業を支援すべく、新たな需要獲得等に資する設備投資や規模拡大や高付加価値化を目的としたグループ化等を促進する措置を検討する。

1

#### 2. スタートアップ・エコシステムの更なる強化

- ①スタートアップの人材確保や従業員のモチベーション向上に資する税制適格ストックオプション（権利行使時の課税繰延べ等）について、株式保管委託要件の撤廃、社外高度人材への付与要件の緩和・認定手続の軽減、権利行使限度額の大幅な引き上げまたは撤廃等、利便性を向上させるための見直しを行う。
- ②スタートアップに対する個人からの資金供給を促す観点から、令和5年度税制改正において拡充したエンジェル税制（創業初期のスタートアップへの再投資や起業時の非課税措置等）について、株式譲渡益を元手とする再投資期間の延長等、更なる利活用拡大のために必要な措置を講じるとともに、個人から上場ベンチャーファンドへの投資を促すための税制措置について検討を行う。
- ③事業会社とスタートアップのオープンイノベーション促進やスタートアップの出口戦略の多様化の観点から、オープンイノベーション促進税制（スタートアップの株式取得価格に対する25%の所得控除）の延長を行う。
- ④大企業発スタートアップの創出や企業価値向上に向けた事業再編を促進するため、令和5年度税制改正で措置されたパーシャルスピノフ税制（元親会社に一部持分を残すスピノフに対する優遇措置）を恒久化する。
- ⑤Web3.0分野について、海外に比べて遜色ない事業環境の整備を進めるため、発行者以外の第三者の継続的な保有等に係る暗号資産を課税の対象外とする等の期末時価評価課税に係る見直しを行う。

#### 3. 中小企業・小規模事業者の事業承継・成長支援等

- ①経営者の高齢化の進展等を踏まえ、中小企業の事業承継を後押しし、生産性向上・成長を支援する観点から、法人版（特例措置）及び個人版事業承継税制（贈与税・相続税ともに100%を猶予）について、特例承継計画の提出期限の延長を行うとともに、本税制の適用期間における事業承継の取組等も踏まえ、円滑な事業承継の実施のために必要な措置について検討する。あわせて、中小M&A準備金税制（M&Aを実施する際、株式等の取得価額の70%を損金として算入）についても延長等を行う。
- ②赤字の状況等でも賃上げに取り組む中小企業等を対象とした繰越控除措置を創設する。【再掲】
- ③中小企業における交際費の損金算入の特例措置及び少額設備等の即時償却の特例措置を延長する。
- ④外形標準課税のあり方については、地域経済・企業経営への影響を踏まえ、引き続き慎重に検討を行う。



#### 4. 経済のデジタル化・グローバル化に対応した事業環境の整備

- ①国内外の事業者間における課税の公平性や競争条件の中立性確保の観点から、プラットフォームを介したデジタルサービスの提供者である国外事業者に代わってプラットフォーム運営事業者が消費税を納税するプラットフォーム課税の導入など、国境を越えたデジタルサービスに対する課税のあり方を検討する。
- ②グローバル・ミニマム課税の更なる法制化が行われる際には、国際的な議論の動向を踏まえつつ、同制度及び関連する既存の類似措置（外国子会社合算税制）の手続き等の簡素化等により、企業の事務負担軽減を図る。

#### 5. GXの実現に向けた、強靱なサプライチェーンの構築

- ①気候変動対策に関する長期的コミットメントを明確にする形で、脱炭素化効果が高い製品の生産設備への初期投資に対する税額控除や生産工程等の炭素生産性向上に応じた税額控除等を措置するカーボンニュートラル投資促進税制の拡充を行う。【再掲】
- ②リスクの高いレアアース・レアメタル等の鉱山や油ガス田の探鉱や開発を後押しするため、海外投資等損失準備金（出資額の一定割合の準備金積み立て及び損金算入）を延長する。
- ③自動車関係諸税について、2050年カーボンニュートラルの実現、自動車の枠を超えたモビリティ産業の発展に伴う経済的・社会的な受益者の広がりや保有から利用への移行等を踏まえつつ、受益と負担の関係も含め、公平・中立・簡素な課税のあり方について、中長期的な視点に立って検討を行う。
- ④電気供給業・一部のガス供給業について、強靱なエネルギーサプライチェーンを構築する観点から、一般の企業との課税の公平性確保を図るため、法人事業税の課税方式を他の事業と同様の課税方式へ変更することについて引き続き検討する。

3

○令和6年度税制改正に関する経済産業省要望【概要】



### ●綿工連産地・企業の新聞記事一覧（2023年8月）

#### 繊維ニュース

- 8月 2日 兵庫、京都、奈良 繊維産地で集客拠点増加 モノ作り、観光業の融合進む
- 8月 3日 おかやまSDGsフェア サステナ取り組み発信 制服、ジーンズ関連企業など出展
- 8月 4日 米「リーバイス」ヒット商品連発 23年秋冬「メードインジャパン」コレクションにカイハラ(広島)採用
- 8月 7日 播州織フェア 11月に初開催 (11月22日(水)、23日(金) 西脇 ロイヤルホテル)
- 8月 8日 <特集 東海産地> 多彩な繊維製品を生産 回復への道のり模索
- 遠州** 国内外に高密度織物訴求 「遠州織物」認知度も向上
- 知多** 小幅織機で綿織物 白生地以外に資材向けなど
- 三州** 価格転嫁が課題 帯芯の発信に注力
- 『トピックス』 若手団体「エントランス」(遠州)躍動
- 8月15日 兵庫県西脇市 異業種交流会を開催(播州) 8月18日、9月15日、10月13日に
- 8月15日 『産地往来』岡山 い草製品 手織の風合い
- 8月16日 カイハラ(広島)×平岡工業 デニムエプロンでCF 地元タレントと開発



- 8月16日 エドウイン 新生「503」ジーンズ好調 ビンテージ調「505」は日本綿布(備中)から調達  
 8月25日 伝統産業担う繊維産業 新たな工夫で技つなぐ 玉木新雌の「新たな播州織」など  
 8月28日 高島産地 人手不足が最大の問題 受注旺盛でフル稼働も  
 8月31日 『特集 染色加工』 新たな事業構造つくる 岡山県織物染色工業協組「倉敷染」海外発信へ  
 8月31日 タカヤ商事(備中) RNA事業で出店進める 来期向け3カ年計画策定へ

### 織研新聞

- 8月 1日 繊維企業連携力に資源循環を加速 アパレル+自治体、商業施設、産地・・・播州織産地など  
 8月 1日 24～25年秋冬PVニューヨーク 桑村繊維(播州)シャリ感あるOCやメランジ調のコットンソイード  
 8月 9日 『め・て・みみ』丸山繊維産業(奈良)の新たな挑戦 「蚊帳ハウス」  
 8月 9日 リーバイス23年秋冬「メイドインジャパン」コレクション カイハラ(広島)のセルビッジデニムで  
 8月15日 キング・ペンNY展 クロキ(備中)は廃棄物の牛革とデニムの野球グローブがアイキャッチャーに  
 8月21日 玉木新雌(播州) 西脇の自社拠点で夏祭りイベント  
 8月25日 「ジーンズ縫製実践講座」受講者を募集 倉敷市と井原市  
 8月29日 藍屋テロワールが藍染めの自社ブランド フラグシップモデルは篠原テキスタイル(広島)のセルビッジデニム

### ●特許公開情報

2023年8月に公開された織物の製造方法に関する、特許公開情報です。

特許電子図書館 HP: <https://www.j-platpat.inpit.go.jp/>

検索範囲: 4L048, D03D1/00～D03D27/00

[特許公開情報]

(2023年8月公開分)

< 8月分 >

項番	文献番号	出願人	発明の名称
1	特開 2023-109031	佐藤 淳(東京大学大学院)	織布、織機、および織布の製造方法
2	特開 2023-109417	倉敷紡績(株)	複合紡績糸、繊維構造物及びこれらの製造方法
3	特開 2023-110614	小松マテーレ(株)	折り畳み式間仕切り
4	特開 2023-111788	セーレン(株)	導電性繊維材料
5	特開 2023-113986	帝人フロンティア(株)	布帛および繊維製品
6	特開 2023-114906	(株)ハイレックスコーポレーション	人工血管および人工血管の製造方法
7	特開 2023-115533	平岡織染(株)	軟質塩化ビニル系樹脂複合シート



8	特開 2023-116118	横浜ゴム(株)	マリンホース用繊維補強材の仕様決定方法 およびマリンホースの製造方法
9	特開 2023-116957	三菱製紙(株)	金属加工用耐熱工程シート
10	特開 2023-118159	帝人(株)	布帛および繊維製品
11	特開 2023-119590	ユニチカトレーディング(株)	二層構造紡績糸および織編物
12	特開 2023-120511	(一社) M. S. I.	保温材及びその製造方法、並びに、保温性 繊維製品
13	特開 2023-120805	林テレンプ(株)	車両用遮光部材
14	特開 2023-121311	東レ(株)	標的
15	特開 2023-121389	丸中(株) 群馬県	飛まつ遮断用織物及びパーテーション
16	特開 2023-121789	信越化学(株)	アニールド石英ガラスクロスの製造方法
17	特許 7319483	日本毛織(株)	多層構造紡績糸、その製造方法、生地及び 衣類

### 8月の行事

- 8月 1日 …………… (一社)繊維評価技術協議会「繊維産業における繊維製品の環境配慮設計に関する標準化調査」第1回調査委員会(東京・八重洲)
- 8月 8日 …………… 第147回繊維通商問題委員会《オンライン》
- 8月30日 …………… 日本繊維産業会議(繊維会館)
- 8月31日 …………… 日本繊維産業連盟幹事会《オンライン》

### 9月以降の行事

- 9月 6日 …………… 第11回日中韓繊維産業協力会議(中国・青島)
- 9月12日 …………… 「日本綿スフ織物工業組合連合会」清算結了総会(綿業会館)
- 9月16日 …………… 綿工連綿's倶楽部委員会(大阪)
- 10月13日 …………… 綿工連産地組合事務局会(泉州産地)

いいものはきもちいい。  
——こだわりの品質、ジャパン・コットン。

JAPAN  
COTTON



Pure Cotton



綿100%  
「ピュア・コットン・マーク」

JAPAN  
COTTON



Pure Cotton

綿混率50%以上  
「コットン・ブレンド・マーク」

JAPAN  
COTTON



Cotton Blend

日本で生まれて日本に育った私たちは、日本人だけに分かる心地よさを知っています。たとえば、春の日溜まりのぬくもり、夏の打ち水の涼しさ、障子からもれる明かり、鈴虫の音色。日本人だからこそ分かる本当の快適さを、しっかりと保証するための印を作りました。  
ジャパン・コットン・マーク。日本国内で製造した高品質の綿素材を使用した製品だけに、その優れた品質を保証して添付されます。